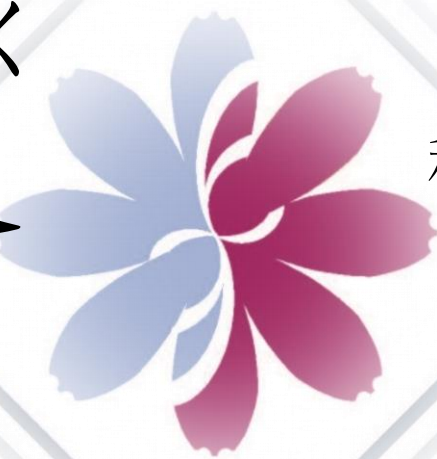


しゅうらく
秋 落



～進路だより～

秋桜関係者による

未来創造集落

<NO・2 SNS を活用した就職活動>

先日のスマホ・携帯マナー教室で**企業は SNS を活用して人材**をみていることを話されていた。私も

初めて会う人や話題になった人を知りたいために SNS を活用することがある。現代は**他人**に日常を**監視**

されている時代である。SNS を活用して**就職活動**を有利に進めることができないかを私なりに考えてみ

ました。企業は**心を動かす人や物**に興味がある時代です。「○○○を作ってみた」「△△△を歌

ってみた」などの**結果**を SNS に投稿しても企業は振り向かない。投稿されたものが**加工**して作られたも

のである可能性があるからだ。では何を投稿すればいいのか？企業は**人の心を動かす能力**を求

めている。結果ではない。「○○○な社会では△△△を解決する道具として□□□が必要である」などの**過**

程を投稿すべきではないか。技術が日々発展している現代は新しい技術を迷わずに**体験**、得られた**感**

想や**課題**を提示、**課題解決**の提案を行うことを**習慣**にしている人に企業は注目すると考える。

また、企業は能力だけではなく結果が世間にどのように**評価**されているかを知りたい。評価を表すもの。

コメントである。特に**批判的**なコメントが少ないほど評価がいいと考える。ここで考えたいのは

人が批判するときにはどんな時か？ **考え方が違う人**と出会ったときである。考え方が同じであれば

批判することはない。そのような環境がある SNS に投稿すれば問題は解決する。どの SNS だ？

それは **コミュニティ（グループ）機能**がある LINE や Face Book であ

る。Twitter は **不特定多数の人に情報を流す**場合は有効であるが、批判的なコ

メントを書き込まれる可能性が高い。この機能によって **結果をさらに良い結果**にするコメン

トが書き込まれる可能性が高いので投稿する SNS を **選択**すべきである。この就職活動がうまくいくかはわか

りません。意見ですので意思決定の参考にしてみてください。しかし、企業は

チャンスを与えられたら頑張る人

ではなく

いつでもチャンスが来たら頑張る準備ができている人

を求めているのは事実です。

記事の感想や質問などがありましたら QR コードからコメントを書き込んでください。



(文責：中邨)